



The 106th CSJ Annual Meeting(2024)



化学会第106回春季年会

【会場】 日本大学理工学部 船橋キャンパス

【会期】 3月17日(火)～3月20日(金)

ご利用の方は受付にお申し出ください
大学関係者以外の通行を禁ずる

自治可能
避難所
Evacuation Shelter
避難場所 2024年

日本化学会 第106春季年会 中長期テーマシンポジウム

「分子設計・構築による機能性2次元材料の創製」

日時：2026年3月19日（木）13:00-15:40、場所：G02会場 階段教室小

企画者：速水真也（熊本大学）、藤野智子（横浜国立大学）

13:00 開会挨拶

13:05 須田 理行（名大院理）

電気化学的インターカレーション法による
機能性2次元キラル材料の創製とスピン機能の創出

13:30- 竹原 陵介、福島孝典（東京科学大学）

分子性2次元材料の層表面/界面における
プロトン/熱輸送特性

13:55- 藤野 智子、伊藤雅聡、森初果（横浜国立大学/東大）

分子形状設計による両極性半導体単結晶薄膜の創製と
デバイス機能

14:25- 内藤 俊雄（愛媛大学）

分子結晶だからできること、分子結晶にしかできないこと

14:50- 原野 幸治（NIMS）電子顕微鏡による2次元分子材料の精密構造解析

15:15- 水津 理恵（佐賀大学）

Beyond graphene: 分子がつくるハニカム格子による電子機能設計

